

## 【参加者募集・11月8～9日】

# ドレラ特別投資地域（SIR）視察ミッション

JBICとジェトロはこの度、インド初の「半導体・エレクトロニクスハブ」の構築を目指し、各方面からの注目を集めております、「ドレラ特別投資地域（SIR）」（インド西部グジャラート州に立地するスマートシティ）の現地視察ツアーを開催します。

本ミッションは、インド政府、グジャラート州政府、および各関係機関のご協力のもと、日本企業（在外日系企業含む）のみなさまを対象に、ドレラSIRの全体像、産業インフラ整備の進捗状況、太陽光発電プロジェクト、フォックスコン進出予定地などを視察。インド電子・情報技術省（MeitY）、州政府、フォックスコン関係者との意見交換会などを予定しております。

急ピッチで進むドレラSIRのインフラ開発計画の進捗状況、半導体・エレクトロニクス関連産業の誘致政策やビジネス進行状況などを肌で感じ、関係者との意見交換を通じたネットワークを構築し、ビジネスチャンスとしていただく機会となります。

### ■視察ミッション実施要領

1. 主催：国際協力銀行（JBIC）、日本貿易振興機構（ジェトロ）  
共催：インド産業大動脈開発公社（NICDC）、ドレラ産業都市開発公社（DICDL）、  
協力：インド電子・情報技術省（MeitY）、グジャラート州政府
2. 実施期間：  
2023年11月8（水）～9日（木）  
※11月8日（水）午前8時（インド時間）Hyatt Ahmedabad 現地集合。  
（所在地：Next to Alpha One Mall, Vastrapur, Ahmedabad, Gujarat 380015）  
11月9日（木）12時（インド時間）Hyatt Ahmedabad 現地解散。  
※原則、2日間のプログラム全工程にご参加いただきます。
3. ミッション概要：  
①インド西部・グジャラート州ドレラ特別投資地域（SIR）視察  
②グジャラート州政府および関係機関とのラウンドテーブル  
※プログラム内容は別紙ミッションスケジュール参照。  
※視察先は予定であり、最終的な視察先は追って申込者にご連絡します。
4. 使用言語：英語（通訳手配なし、ただし、日本語話者のインド人スタッフが同行）

5. 対象：インドに関心を持つ半導体サプライチェーンに関連する事業会社  
例) 半導体素材メーカー、半導体製造装置メーカー、半導体メーカー（後工程含む）、半導体関連製品を取り扱う商社、半導体関連製品を取り扱う物流事業者、等
6. 募集定員：50名程度（定員になり次第締切）  
※原則、1社あたりの参加者様は2名までとさせていただきます。
7. 参加者様にご負担いただく費用：
  - ・航空賃（所在地 ⇄ アーメダバード：インド）
  - ・宿泊費
  - ・食事代
  - ・ミッション期間中の旅行保険、等

※ミッション参加期間中の移動バス（都市間の移動含む）、一部のレセプション等については主催者が手配・負担します。
8. お申込方法：

以下のリンクから必要情報を入力の上、お申込みください。

URL：<https://forms.office.com/r/UeLfgwNC04>

※締め切り：10月20日（金）18：00（インド時間）
9. お問い合わせ：

日本貿易振興機構（JETRO）アーメダバード事務所

E-Mail：[ina@jetro.go.jp](mailto:ina@jetro.go.jp)（担当：飯田、古川）

## ■参考：ドレラ工業団地について

ウェブサイト：<https://dholera.gujarat.gov.in/>

立地：アーメダバードより約2時間半。

ドレラ国際空港（2025年度運営開始予定）から約15km

総面積：約920 km<sup>2</sup>（91,970 ha）

インフラ：

団地内に薬局、ガソリンスタンド、EV充電ステーション、タクシー・リキシャスタンド、駐輪場、公衆トイレ、パブリックアートスペース、映画館、アングンワディ（インド版保育所）、カレッジ等建設予定

分譲価格：Rs. 2,750/m<sup>2</sup>（99年リース）